

## 高難度手術における術前・術後の診療体制のご案内

### — 高度な外科技術と地域連携で、患者さんに寄り添った安心の医療をお届けします —

群馬大学医学部附属病院消化管外科では、「優しい医療を高度な技術で提供する」という理念のもと、群馬県内の各地域の医療機関と密接に協力し、患者さん一人ひとりに最適な医療を提供する体制を構築しています。当科では、専門性の高い高難度手術を大学病院で行う一方、手術に向けた準備や術前治療、術後の経過観察については、患者さんの利便性を考慮し、日常の健康管理とともにお住まいに近い地域の連携医療機関で受けていただけるよう取り組んでいます。これにより、ご本人やご家族の通院による負担を軽減しながら大学病院の高度な専門性を活かした質の高い治療を継続することが可能です。

#### 連携体制の具体的な内容

当科と地域の医療機関との間では、以下の役割分担に基づいた診療体制を整えており、病状説明の際に具体的にご説明をいたします。

- 1. 術前の診療体制:** 手術前の検査や、手術の効果を高めるために事前に行う化学療法（術前化学療法）などは、地域の連携医療機関と役割を分担して実施します。治療方針の決定に際しては、当科の専門医と連携医療機関の主治医の先生方が十分に情報を共有し、患者さんにとって最善の治療計画を立案します。
- 2. 手術の実施体制:** 食道がん、胃がん、結腸・直腸がんに関する専門性の高い高難度手術は、群馬大学病院にて専門チームが担当します。手術の方針決定に際しても連携医療機関の主治医の先生方と十分に情報共有し、患者さんにとってのベストな治療選択がなされるよう努めます。
- 3. 術後のフォローアップ体制:** 手術後の定期的な経過観察や投薬などの日常的な診療は、当科とお住まいの近くの医療機関が連携して対応します。万一、大学病院での高度な処置が必要になった場合には、速やかに当院を受診・入院していただけるよう、迅速な紹介・受入体制を維持しています。
- 4. 群馬県全域をカバーする専門性:** 私たちは群馬県内各地の基幹病院に専門医を派遣しており、地域での診療においても大学病院と同等の最新知見に基づいた医療を受けられる体制を整えています。

#### 通院にご不安をお感じの方へ

「前橋の大学病院まで通い続けるのは大変」「できれば通い慣れた近くの病院で術後の経過もみてほしい」といったご不安、ご要望をお持ちの方は、ぜひ担当医にお気軽にご相談ください。私たちは、群馬県のどの地域にお住まいの方でも、安心して高度な外科治療を受けていただけるよう、地域の先生方と手を取り合って術前から術後まで一貫してサポートいたします。患者さんの生活スタイルや体調に合わせ、柔軟なスケジュールでの診療を提案し、通院のご負担を最小限に抑えながら最善の治療を共に考えます。